



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会

博多区社協事務所 (博多区社会福祉協議会)

福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所6階

TEL: 092-436-3651 FAX: 092-436-3652

Eメール: hakataku@fukuoka-shakyo.or.jp

福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここっと



若年性認知症カフェ「なんぱく」

博多区須崎町の教会横のホールでは、毎月第3金曜日に若年性認知症(※)カフェが開催されています。

このカフェは、認知症であってもなくても自由に過ごすことができる居場所で、開催時間中は自由に出入りができ、当事者や家族、ボランティアの皆さまが茶話会等の交流を行なっています。



なんぱくのアピールポイントとしては

- ・当事者の方⇨皆さまとお話することが楽しい、気持ちが一步前に踏み出せる
- ・家族の方⇨介護の悩みを共有できる、知りたい情報が得られる
- ・ボランティア⇨認知症への理解が自然にできる

などです。

代表の星子さんは「当事者の皆さまが、ご自身の好きなことや、やりたいことを実現できるような場になればいいなと思います」と話されていました。

なんぱくの開催日時は、毎月第3金曜日 13時～15時、日本福音ルーテル博多協会「南博(なんぱく)ホール」で、関心のある方であればどなたでも参加できます。(参加費が100円必要です。) 住所: 博多区須崎町3-9



(※) 若年性認知症とは…

認知症は「もの忘れ」や「遂行機能(段取りを立てて行動する)障害」など認知機能障害を起こす病気の総称で、一般的には高齢者に多いのですが、65歳未満で発症した場合には「若年性認知症」と呼んでいます。(「認知症介護情報ネットワーク」HPより抜粋)

弥生校区

子どもの居場所 やよいの森

弥生校区社協では、「子どもの居場所 やよいの森」を毎月、第1・3土曜日の午後に公民館で開催しています。季節の行事や遊びを通して、子ども同士が楽しく遊べる場です。

夏休みには、そうめん流しとすいか割りを行ないました。初めて体験する子どもが多く、すいか割りでは、上手くすいか割れると大きな歓声が上がりました。

やよいの森の代表の田島さんは「やよいの森で過ごした子どもたちが成長して、今度はボランティアとして帰って来てくれることを期待しています」と笑顔で話されていました。



春住校区

ふれあいネットワーク研修会 ～ユマニチュード講座～

春住校区社協では令和6年8月28日に、地域の見守り活動を行なうボランティアを対象に、公民館と共催で「ユマニチュード講座」を行ないました。「ユマニチュード」とは、認知症の方にやさしさを伝えるコミュニケーションの技法です。

研修会では、講話や映像等を通して、ユマニチュードがどのようなものなのか学びました。参加者からは「認知症について理解を深めることができた」といった声が聞かれました。



ボランティア入門 傾聴講座

博多区社協事務所では、令和6年8月から3回に渡り、ボランティア活動に関心があるシニア世代の方を対象に「ボランティア入門 傾聴講座」を開催しました。

「傾聴」とは、相手の言葉や思いに耳を傾け、理解しようとする姿勢で聴く会話の技術です。当日は、傾聴の基本知識を身に付け、体験を通して学びを深めました。

参加者からは「普段のコミュニケーションを振り返るきっかけになった」「地域でボランティア活動する際に活かしていきたい」といった声が聞かれました。



どなたでもご利用頂ける市内唯一の社会福祉法人の葬儀場です。

みんせい葬祭

私たち「みんせい葬祭」は、助葬事業を目的とした専門的な社会福祉団体として市民福祉に寄与する葬祭事業を行っています。「細やかな心づかい」で「安心と信頼」にお応えできる葬儀を提供してまいりますので事前相談はもちろん、お気軽にご相談ください。

- 福岡市職員厚生会指定
- 福岡市民間社会福祉従事職員福利共済制度指定
- 福岡市中小企業従業員福祉協会指定

社会福祉法人
福岡市民生事業連盟 葬祭部
〒812-0033 福岡市博多区大博町7-5
TEL. 092-271-7422
FAX. 092-271-7458

年中無休 / 24時間受付

葬儀形式や葬儀の流れなど、詳しくはホームページをご覧ください。

<http://minsei-sousai.or.jp/>

みんせい葬祭 福岡

検索

初めてのご葬儀だと分からない事も多く、心配事もたくさん。でもご安心下さい。担当スタッフが親切丁寧に一切のご相談を承ります。